

Q&A



Q1.未経験者でも受講できますか？

A1. **大丈夫です！**

受講される多くの方が未経験者です。基礎から丁寧に指導いたしますので、ご安心ください。



Q2.関連資格は取れますか？

A2. **はい、取れます！**

個人で任意に受験することになりますが、職場によっては資格が必須であることも多いため、多くの受講生が資格の取得にチャレンジされています。



Q3. 放課後に施設内で自習はできますか？

A3. **できます！**

放課後17時までは施設内で自習ができます。関連資格取得のサポートも行っています。



Q4.就職活動のサポートはありますか？

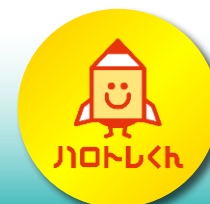
A4.受講中に**面談や書類作成等のサポートを行っています。**

ただし、就職活動は本人のやる気が非常に重要ですので、しっかり意思を持つての受講をお願いします。



【担当講師からのメッセージ】

ビルだけでなく、ショッピングモールなどの商業施設、リゾートホテルや上下水道施設など大きな建物があれば必ず必要になるのが設備管理の仕事です。工事をすることはありませんが、建物を長く維持管理していただくためには欠かせない仕事です。普段は目につかない場所にたくさんの設備があるため、幅広い知識を習得する必要がありますが、多くの方が知識ゼロから受講されています。



ビルや建物の維持・管理する人材を育てる！

ビル管理技術科

紹介YouTube



**受講料
無料**

※作業服、テキスト等は別途費用が発生します。

**就職率
87%**

※令和4年度実績



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構沖縄支部
沖縄職業能力開発促進センター
ポリテクセンター沖縄

〒904-0105 沖縄県中頭郡北谷町字吉原728-6

TEL：098-936-9222 FAX：098-936-1853

ポリテク沖縄HP



【訓練コースの目的・背景】

一般にビルと呼ばれる建物は、電力設備、空調設備、防災設備、給排水設備、衛生設備、ボイラー設備など様々な設備によって稼働しています。ビル管理技術者は、これらの設備を日常点検・メンテナンス等を行いながら維持管理していく仕事です。

6ヶ月間の訓練を通じて、電気工事、防災設備の点検、空調設備の原理、ボイラーの原理、給排水設備の構造、簡単な図面の読み方、業務日誌作成のためのパソコン操作など**ビル管理に必要な知識・技術を幅広く学ぶことができます。**

【6ヶ月の訓練内容】入所月：4月、7月、10月、1月 募集：各入所月の2ヶ月～3ヶ月前

【電気配線工事】

ほとんどの建物には電気が使われていますので、ビル管理において電気の知識や技術は必須となります。ここでは電気工事を行う上で必要な、電気の基礎的な知識や技術を習得します。



【電気設備保全管理】

空調ファンや給水ポンプのモーターを駆動させるシーケンス制御について、原理や基本回路について習得します。



【防災設備管理・ボイラー取扱い作業】

火災発生時に火災の発見、避難警報などをおこなう防災設備の中で、警報設備の構造・原理を学び、日常での点検・警報時の対応ができる知識と技能を習得します。



温水や水蒸気をつくるボイラーの構造及び燃焼の仕組みの理解と運転・保全に関する知識を習得します。

【空調設備保全管理及び省エネルギー対策】

ビル内の冷暖房や換気を行い、室内空気環境を快適な状態に維持するための知識・技能を習得します。



【給排水衛生設備管理】

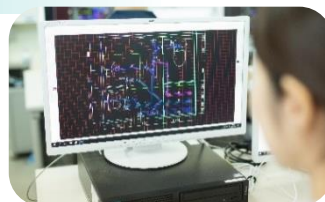
上水の給水方式の理解と受水槽等の点検や水質測定方法など、給排水設備保全に関する知識と技能を習得します。



【情報活用技術・設備CAD】

報告書等の作成に必要なパソコンの知識や文書作成、表計算に関する技能を習得します。

パソコンを使用して図面を作成するCADの基本操作から学び、作図を通しながら図面の読み方も習得します。

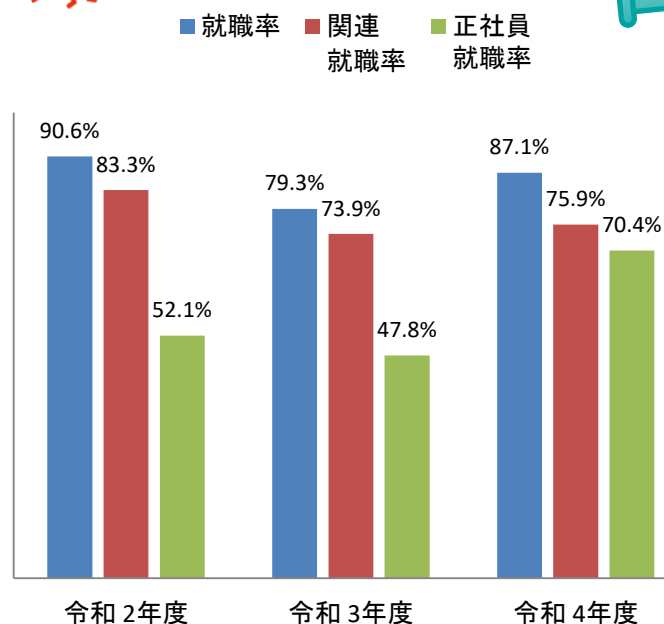


【訓練内容と関連のある資格】

- ・第二種電気工事士
- ・第二・三種冷凍機械責任者
- ・二級ボイラー技士
- ・消防設備士（乙種4類）
- ・危険物取扱者（乙種4類）



就職状況



就職先の職種・職務名

ビルメンテナンス業 ビル設備管理

消防設備業 施工・点検

空調設備業 エアコン設置

上下水道施設維持管理業 運転・保守・点検

プラント建設 溶接工

※概ね8割の方がビルメンテナンス業に就職されています。
また、主な就業先はホテル、商業施設、官公庁、病院、学術施設等です。



【検索キーワード】

- ・ビル施設設備
- ・空調設備
- ・給排水衛生設備
- ・電力設備
- ・ビルメンテナンス
- ・マンション管理人
- ・ボイラー技士
- ・消防設備士(第4類)

事業主の声

・ポリテクセンターで学んだ技術を基に今後もさらに資格や技術を身に付けることで当社の大きな財産になると思ったことが採用に至る理由となりました。

・業務に必要な基礎知識がある。

・関連資格を取得していて、現場で生かしてもらっている。